

旅行実施後30日以内に提出

様式第4号(第7条)

令和 年 月 日

(提出先)

公益財団法人 横浜観光コンベンション・ビューロー理事長

報告者所在地

〒

申請者名 (例)株式会社ABC ●●支店

代表者名 (例)支店長名 社印

担当者名

TEL FAX

E-Mail

実績報告時に提出

修学旅行事業実績報告書兼請求書

(横浜市内宿泊日だけでなく) 修学旅行開始日から終了日まで

...により実施されましたので、修学旅行誘致促進事業助成金交付要綱第7条の規定により、関係...を添えて提出します。

1 催行日 令和 年 月 日 が

2 学校名 2か所以上

3 見学箇所 個所

4 見学施設名 ①

(例)山下公園、横浜中華街、施設名 等

・全体/クラス別/班別行動で見学のいずれも可

・修学旅行日程表に明記されていること

日程表に明記がない場合は、補足資料として班別行動表等を提出してください。

※ キャリア教育プログラム助成金申請者は、実施プログラム名あるいは施設名および実施人数を記載してください。

プログラム名または施設名 参加人数

5 宿泊施設名

6 横浜市内での宿泊数 (例)2 泊...①

7 参加人員実績 合計 (例)63 人...②

引率者:先生等、学校関係者のみ。カメラマン、添乗員等は含まず。

修学旅行日程表に記載の参加人員数と一致していること。

【合計人数内訳】

・児童または生徒 (例)60 人 ・引率者 (例)3 人

8 延べ宿泊者数 (例)126 泊

9 請求金額 ¥

10 振込先 金融機関名

預金種別

口座名義

※市内1泊 宿泊人数が40人~119人→1万円、120人以上→3万円

市内2泊以上 1日あたりの宿泊人数が40人~119人→3万円、120人以上→5万円、特別支援学校対象 20人以上→3万円

キャリア教育プログラム 500円/人、上限2万円

宿泊(あるいは連泊)助成金とキャリア教育プログラム助成金のいずれも助成対象だった場合は助成額の合計金額を記入してください

【添付資料】 1. 修学旅行日程表(実績)

2. 市内宿泊施設利用証明書(様式) 横浜市内2か所以上の見学個所が明記されていること

3. キャリア教育プログラム利用証 見学施設は全体/クラス別/班別行動で見学のいずれも可

日程表に明記がない場合は、補足資料として班別行動表等を併せて提出してください

様式第5号（第7条関係）

※横浜市内の宿泊施設に記載して頂いてください。
実績報告時に申請旅行会社が当財団へ提出

申請者名

(例) 株式会社ABC ●●支店

様

(修学旅行の開始日から終了日ではなく)
横浜市内宿泊日を記載 (例: 2泊の場合)
宿泊数 2泊
(期間) 令和2年5月14日~令和2年5月16日

市内宿泊施設利用証明書

学校名				
宿泊数 (期間)	泊 (年 月 日 ~ 年 月 日)			
修学旅行日程表に記載の 参加人員数と一致していること。	1泊目		2泊目	
	宿泊者数	児童又は生徒① (例)60 人	児童又は生徒① (例)60 人	
	引率者② (例)3 人	引率者② (例)3 人		
宿泊者数	①+② (例)63 泊	①+② (例)63 泊		

上記のとおり、宿泊したことを証明します。

3泊した場合は、余白に記載してください。

引率者先生等、学校関係者のみ
カメラマン、添乗員等は含まず

令和 年 月 日

住 所

宿泊施設名

代表者名 _____ 社印④

(個人印でなく)
社印を押していただいでください。

※キャリア教育プログラム助成金を受けようとする団体のみ提出。
キャリア教育プログラム提供施設に記載して頂いてください。
実績報告時に申請旅行会社が当財団へ提出

申請者名

(例)株式会社ABC ●●支店

様

キャリア教育プログラム利用証明書

学校名			
キャリア教育プログラム 利用施設名			
修学旅行日程表に記載の 参加人員数と一致していること。	参加人数		
キャリア教育 プログラム参加 人数	児童又は生徒		人
	引率者		人

上記のとおり、キャリア教育プログラムを利用したことを証明します。

令和 年 月 日

引率者先生等、学校関係者のみ

カメラマン、添乗員等は含まず

生徒のみ参加の場合は0人と記載

住所

施設名

担当者名

社印

(個人印でなく)

社印を押していただいでください。